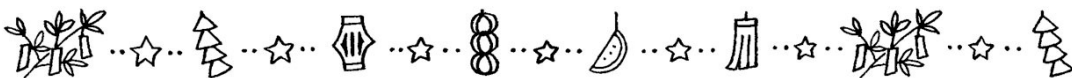


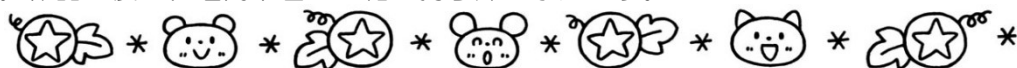
尚徳福祉会 おぐら保育園 2021年7月

梅雨が明けると、いよいよ夏本番です。子どもたちは暑さを吹き飛ばす勢いで、元気いっぱい外遊びを楽しんでいます。私たちも子どもの健康管理に気を付けながら、たくさん遊ばせてあげたいと考えています。



七夕制作

7月7日は七夕の日ですね。先月七夕制作をし、織姫と彦星をそれぞれに作りました。今回はハサミに挑戦しました。「お家でやったことあるよ〜」「ハサミ初めて。やってみたい!」等、ハサミを使った制作に興味津々で、張り切って作り始めていました。まずは保育者とハサミの持ち方を確認し、飾り部分の短冊状の折り紙を線に沿って切ります。持ち手が少し不安定で、見ている保育者はちょっぴりドキドキですが、集中して慎重に切っていました。パーツをそれぞれのりで貼って後日顔を描きました。顔はまつ毛を描いたり髪飾りを描いたりそれぞれの個性あふれる作品に完成しました。作品は後日、短冊や笹と一緒に持ち帰る予定です。



朝の会の様子

毎朝行っている朝の会。内容は日にちやその日の予定の確認、出席をとる、などはほぼ毎日行っていますが、日によっては園での約束事や知ってほしい大切な事などについて保育者が話すこともあります。つついお友だちとおふざけモードになってしまったり、保育士の話の途中で「僕はね〜」と割って入る姿もまだまだありますが、少しずつ“お話を聞く”ことができるようになってきました。

ある日の事。お話がしたい、聞いてほしいという思いを強く感じたので、朝の会の最後に“お話聞いて”の時間をもうける事にしました。「何かみんなに話したいことがある人!?’の問いかけに張り切って「はい!!」と手を上げる子どもたち。順番に名前を呼ばれると前に出てくるのですが、さっきの威勢はどこへやら。前に出ると急に照れ始めるみんな。小さな声で「くるま・・・(が好き)」「煉獄さん・・・(DVDでみたよ)」とささやきながらも発表することが出来ました。みんなに話を聞いてもらう喜びを味わい、友だちの話に耳を傾ける事も出来ました。



遠足に行ってきました!

ずっと楽しみにしていたバス遠足。心配だったお天気にも無事恵まれて子どもの国に行ってきました。バス車内でお友だちと会話を弾ませながら到着。牧場では牛や羊、馬を観察して大興奮。その後は広場へ移動してお楽しみのおべんとうタイム。お友だちと「僕はパパが作ったんだよ」「お母さんがお稲荷さん入れてくれた」ととても嬉しそうで、もりもり食べていました。食後は遊具で思い切り遊んでお菓子を食べてとたっぷり楽しんで、帰りのバスではぐっすりでした♡